

令和元年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	長岡高校創立記念講演会（SSH 講演会）
期 日	令和元年 11 月 7 日（木） 14 時～15 時 30 分
会 場	長岡高等学校大体育館
対 象	全校生徒（保護者の参加あり）
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科学や科学技術に対する興味・関心・意欲を高め、その意義や有用性の理解を深める。 ・ ロールモデル、キャリアモデルを提供することで、学びへの意欲や進路意識を高める。
内 容	<p>講師：東北大学サイバーサイエンスセンター スーパーコンピューティング研究部 教授 滝沢 寛之 氏 (本校平成3年卒)</p> <p>演題：和而不同が創る未来のスーパーコンピュータ</p> <p>①大学における学びとは？ 大学は研究をする場所であることをご説明いただき、勉強と研究の違いや意義を分かりやすく教えていただいた。生徒の中には、勉強と研究の違いを知らなかった者も多く、感想の中にはその違いを知ることによって今の勉強がいかに大事なのか感じることができたという意見も多く見られた。</p> <p>②スパコンとは何か？ スーパーコンピュータの定義や意義が何なのかを丁寧に説明いただいた。また、どうしたらスーパーコンピュータの演算処理の速度が上がるのかについてもご説明いただいた。その後、本校の伝統精神である「和而不同」を用いて、各国のスーパーコンピュータを分かりやすく比較していただいた。</p> <p>③東北大学での取り組み 東北大学におけるスーパーコンピュータの研究内容についてご説明いただいた。熱中症や津波の浸水被害のシミュレーションなど様々な分野に応用されており、スーパーコンピュータが社会に貢献していることを知ることができた。</p>